



埼玉県連合教育研究会会長  
山田 健一

会員の皆様には、日ごろ埼玉県連合教育研究会にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

埼玉県連合教育研究会は、埼玉県内における教科等研究会と市町村等教育研究会など、75教育研究団体が所属しているとともに、各種教育研究団体の活動を促進し、相互の連絡を密にして埼玉県教育の振興を図ることを目的としています。

また、各学校では、「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識・技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力などの育成を重視した特色ある教育活動に取り組んでいく必要があります。こうした学習指導要領の理念を実現するために、言語活動の充実、指導方法の工夫改善、学習意欲の向上などに工夫・検討がなされています。

このような中で、教科等の調査研究や教員の研修は重要度を増し、各種研究団体等による質の高い教育活動が期待されております。

そこで、本会では、前年度を見直し、平成25年度の活動方針と重点・努力点を作成しました。公立学校の充実を図るためには、「授業」の充実や児童生徒及び地域の実態に応じた特色ある教育活動に活かしていただければ幸いです。

### 平成25年度 活動方針と重点・努力点

#### <活動方針>

- 1 未来を切り拓く教育の創造を目指して、着実な教育研究活動を継続し、埼玉県公立小・中学校等の教育の充実と発展に努める。
- 2 学習指導要領と埼玉県及びさいたま市の教育行政施策を踏まえて、各教育研究団体の特性を生かし、真摯に教育研究活動をすすめ、「教育立県・埼玉」の実現に努める。
- 3 郷土埼玉を愛し、国際社会の進展や社会の発展に貢献する人間の育成を目指して、質の高い教育研究活動をすすめ、その実現に努める。

#### <重点・努力点>

- 1 確かな学力の向上を図るとともに、個性を生かす教育に努め、充実した教育研究活動を一層推進する。
- 2 豊かな心と健やかな体を育て、たくましく生きる力をはぐくむ教育研究活動を一層推進する。
- 3 教員の資質の向上と専門職としての課題意識の高揚を図るため、組織的、継続的な教育研究活動を一層推進する。

各研究会におかれましては、普遍的な教育課題を明確にするとともに、その解決に向けて日々の研究活動をより一層充実したものとしていただけるものと期待しております。

結びに、埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会並びに日本教育公務員弘済会埼玉支部の皆様には、ご指導、ご支援をいただき心より御礼申し上げます、あいさつといたします。

## 目次

• 会長あいさつ	1	• 地域教育研究団体のあゆみ	7
• 平成25年度役員・評議員	2	• 事務局だより	11
• 平成25年度教科等研究団体の研究主題・研究内容	3	• 平成25年度 研究論文募集要領	12

平成25年度 埼玉県連合教育研究会 役員・評議員

1. 本部役員

Table with 6 columns: 役職, 氏名, 所属, 役職, 氏名, 所属. Lists members of the main office including the President (山田 健一), Vice President (内田 洋一), and various department heads.

2. 教科等研究会

Table with 4 columns: No., 研究団体名, 会長名, 所属. Lists 20 subject-based research associations such as the Japanese Language Education Research Association and the Mathematics Education Research Association.

3. 地域教育研究会

Table with 8 columns: 旧事務所 No., 研究団体名, 会長名, 所属, 旧事務所 No., 研究団体名, 会長名, 所属. Lists regional education research associations across various municipalities like Maebashi, Maebashi, and Maebashi.

平成25年度

## 教科等研究団体の 研究主題・研究内容

### 1. 国語教育

埼玉県国語教育研究会

#### 1 研究主題

「生活に生きてはたらく国語の能力の育成をめざす授業の創造」

#### 2 研究内容

学習指導要領の趣旨を生かし、基礎・基本の定着を図り、興味関心を生かした多様な言語活動を工夫し、児童・生徒の学習意欲を高めるための実践的研究を行う。また、言語活動を充実させ、児童・生徒の思考力・判断力・表現力を育てるとともに、言語感覚を豊かにするための実践的研究を行う。

### 2. 書写教育

埼玉県書写教育研究会

#### 1 研究主題

「児童生徒が生き生きと学ぶ書写授業の創造  
～『書字文化』を支える国語科書写～」

#### 2 研究内容

日常に資する技能向上研修と実践的研究を行う。

- (1) 研究発表会・講演会（5月 研究成果の口頭発表）
- (2) 実技研修会（8月 教職員の技術向上）
- (3) 授業研究会（11月 授業力向上）
- (4) 硬筆展・書きぞめ展の開催（6月・1月）
- (5) 研究集録の発行（3月 研究成果の紙上発表）

### 3. 社会科教育

埼玉県社会科教育研究会

#### 1 研究主題

(小) 社会的事象を自分事としてとらえ、多面的に考え、公正に判断する児童を育てるには

(中) 学ぶ楽しさを味わい、わかる喜びを体感できる社会科学習

### 2 研究内容

学習指導要領の趣旨の具現化を図る実践的な研究を行う。

方法として、①小中学校地域学習研修会、②ブロック別授業研究会、③研究発表大会を計画している。平成23年度研究発表大会さいたま市大会、平成21年度関中社研埼玉大会での成果を生かし、研究を深めていく。

### 4. 算数・数学教育

埼玉県算数数学教育研究会

#### 1 研究主題

「学ぶ楽しさを味わう算数数学の学習をめざして」

#### 2 研究内容

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、教材研究を深めるとともに、指導内容の系統を明らかにし、算数(数学)的活動を重視した学習指導が展開できるようにする。

そのために、児童生徒の学習意欲を喚起し、数理的な処理のよさや数学的な見方や考え方のよさに気付かせ、既習事項を活用できるよう学習過程での活動や指導の工夫に努め、指導と評価の一体化を図る。

### 5. 理科教育

埼玉県理科教育研究会

#### 1 研究主題

「一人一人の児童生徒が目的意識をもち、自然を主体的に探究する授業の展開」

#### 2 研究内容

目的意識や見通しをもった観察・実験を行い、自然を主体的に探究する活動を通して、「科学的な見方や考え方」を育成することのできる学習指導の研究及び実践を行う。

- (1) 自然を主体的に探究する活動を促す指導計画の工夫
- (2) 問題解決的な活動を重視した指導の工夫
- (3) 科学的な思考力・表現力を育成する指導の工夫
- (4) 児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばす評価
- (5) ICT機器を効果的に活用する授業の工夫

### 6. 音楽教育

埼玉県音楽教育連盟

#### 1 研究主題

「音楽との新しい出会いを求めて」～音楽を形づくっている要素を架け橋にして、思いや意図をふくらませ、音楽を深める子どもたち～

- (2) 総会（拡大理事会） 5月8日 東中  
 (3) 拡大理事会・まとめ 3月 石戸小  
 (4) 予算執行説明会 6月14日 石戸小  
 (5) 会計監査 3月 石戸小  
 (6) 各研究部の活動（19研究部）  
 主任研修会、授業研究会、実技研修会、講演会、  
 情報交換会、読書感想文コンクール、小中学校硬  
 筆展覧会・書きぞめ展覧会、児童生徒科学展覧  
 会、小中学校音楽会、小中学校美術展、小学校球  
 技大会・体育大会、地区英語弁論大会、事務マ  
 ニュアル見直し・検討、特別支援教育せいかつ発  
 表会・合同作品展、管外視察、その他本会の目的  
 達成に必要な活動

## 5. 狭山市教育研究会

会長 市川 進

本研究会は、小学校15校、中学校10校、幼稚園5園に  
 在籍する654名の教職員で構成されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、自主的、創造的な教育研究活動を推進  
 して、職能の向上を図り、本市教育の振興を期するこ  
 とを目的としている。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会及び講演会  
 5月8日(木) 狭山市民会館  
 演題「ハートフルコミュニケーション」  
 講師 ハートフルコミュニケーション代表理事  
 菅原 裕子 氏
- (2) 理事研究協議会・研究部代表者研究協議会
- (3) 各研究部の活動（28部会）  
 ①教育内容や指導法の研究・授業研究会  
 ②教科等主任研修会  
 ③実技研修会  
 ④視察研修会  
 ⑤各種展覧会・音楽会
- (4) 全員研修会（教科部会授業研究会）  
 11月13日(木) 教科・教科外隔年で行う。
- (5) 研究集録の発行  
 各教科・教科外部会の研究の概要・成果・課題を  
 まとめ発行

## 6. 入間市教育研究会

会長 村田 勉

### 1 研究の目的等

本研究会は、小学校16校、中学校11校、会員729名、  
 32研究部会で構成され、会員相互の研修と入間市教育  
 の振興と充実を図ることを目的として活動している。

## 2 平成24・25年度の定例事業内容

- (1) 教科等主任研修会、教科等部長研究協議会  
 (2) 年3回理事研究協議会、年5回役員研究協議会  
 (3) 年3回各教科等研究協議会  
 （授業研究会、講演会、実技研修会等を含む）  
 (4) 文集編集、硬筆展、書きぞめ展、科学展、音楽会、  
 美術展、発明創意くふう展、読書感想文審査、英  
 語弁論大会、児童・生徒交歓会、交流会の実施  
 (5) 学校委員会、会報編集委員会、会計監査会

## 3 定期総会並びに教育長講演会

H24.5.9 H25.5.8

## 4 夏季講演会

H24.8.22 講師 上越教育大学教授 西川 純 先生  
 演題 『学び合い』を通じた授業改善  
 H25.8.2 講師 立教大学教授 大石 幸二 先生  
 演題 子どもが生き生きと学ぶために

## 5 研究発表会

H24.11.10 研究発表会6校  
 H25.11.8 研究発表会10校

## 7. 鶴ヶ島市教育研究会

会長 原 邦宏

本研究会は、小学校8校、中学校5校、会員数334名  
 の教職員で構成され、32教科・領域等研究部で組織され  
 ている。

### 1 本研究会の目的

本会は、会員の職能を向上し教育の振興を図ること  
 を目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会  
 5月9日(木) 鶴ヶ島市立女性センター
- (2) 教育講演会  
 5月9日(木) 鶴ヶ島市立女性センター  
 演題 「人生の喜怒哀楽」  
 講師 落語協会 柳家 一琴 氏
- (3) 各研究部の活動  
 ①主任研修会 ②授業研究会 ③現地研修会  
 ④教材研究会 ⑤発表会・展覧会等
- (4) 夏季小中合同研修会
- (5) 会報の発刊  
 1年間の活動概要及び成果と課題をまとめ、会報  
 を発刊している。

## 8. 吉見教育研究会

会長 長嶋 和義

本町研究会は、小学校6校、中学校2校に在籍する計

122名の会員によって組織されている。

### 1 本研究会の目的

本研究会は、教職員が主体となって、職能の向上、教育の振興を図るとともに、会員相互の親睦修養を図ることを目的とする。

### 2 主な事業

- (1) 定期総会・研修会 5月8日(木) フレサよしみ  
演題 「吉見の教育(町づくりは人づくり)について」  
講師 吉見町教育長 久保田 幸夫 氏
- (2) 教育講演会 8月21日(木) フレサよしみ  
演題 「学力向上と言語活動の充実に向けて」  
～算数・数学科における取組～  
講師 元文部省初等中等教育局教育課程課教科調査官  
文教大学教育学部准教授 永田 潤一郎 氏
- (3) 各研究部の活動
  - ①授業研究会 ②主任研修会 ③実技研修会
  - ④児童生徒理科研究発表会 ⑤児童生徒科学展覧会
  - ⑥発明創意くふう展 ⑦体力向上委員会
  - ⑧その他 本会の目的達成に必要な活動

## 9. 秩父教育研究会

会長 猪 野 知

本研究会は、秩父郡市の小学校24校、中学校16校の会員数701名、29の研究部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は、本会教職員の資質の向上を図り、地域教育の振興に寄与することを目的とする。

### 2 本会の主な事業

- (1) 理事研修会  
4月11日(木) 小鹿野町立小鹿野小学校  
平成26年2月5日(木) 皆野町立皆野小学校
- (2) 総会  
5月9日(木) 皆野町立皆野小学校  
代議員による総会・組織づくり
- (3) 各研究部の活動  
5月～平成26年2月  
各研究部主体による研修会・授業研究会を実施
- (4) 教育講演会  
8月6日(火) 皆野町文化会館  
演題 「ことばとコミュニケーション」  
講師 元NHKエグゼクティブアナウンサー  
梅津 正樹 氏

## 10. 児玉郡本庄市教育研究会

会長 荻 原 昌 子

本研究会は、児玉郡・本庄市内の小・中学校33校、会員数725名で組織されており、本年度は、31教科等研究

会が実践研究に取り組んでいる。

### 本年度の主な事業

#### 1 組織づくり

- 4月10日 本庄東小学校  
4月11日 金屋小学校

#### 2 総会・理事研修会

- 5月8日 美里町コミュニティーセンター

#### 3 教育講演会

- 7月23日 本庄市児玉文化会館  
演題「コスモス 名曲コンサート」  
講師 吉野莉紗さん・吉田めぐさん・  
目黒知史さん・西あゆみさん

#### 4 各研究会の活動

各研究会が研究主題を設定。研修会、授業研究会、実技研修会(隔年で教育講演会)等を実施し、研究主題の達成を目指している。

#### 5 研究集録の作成

1年間の活動概要及び成果と課題をまとめ、研究集録を発刊している。

## 11. 熊谷市教育研究会

会長 福 島 裕

本研究会は、小学校29校、中学校16校、会員数1,046名、36部会で構成されている。

### 1 本研究会の目的

学校教育各般の研究により、会員の資質の向上を図り、熊谷市学校教育の振興を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

- (1) 総会(代議員制)
- (2) 教育講演会  
平成25年7月22日(月)  
演題 「努力をすれば夢は叶う」  
講師 第36代 立行司 木村庄之助 氏
- (3) 会報発行(年2回)
- (4) 学習指導研究協議会  
平成26年1月16日(木)  
全教科等の授業研究会を、各学校を会場に小中全教職員が参加して開催する。
- (5) 各研究部の活動
  - ①教科等主任研修会(年3回)
  - ②先進校視察
  - ③各種発表会、展覧会の開催(音楽会、競技会等)
- (6) 研究要録の発行  
各部、研究論文等の成果をまとめ全会員に配付する。

## 12. 加須市教育研究会

会長 加藤 茂 高

本研究会は、小学校22校、中学校8校、幼稚園13園に在職する教職員649名、30の教科専門部で組織している。

### 1 本研究会の目的

幼・小・中間の連携を密にし、職能の向上を図り、加須市教育の振興を図ることにある。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 定期総会
- (2) 教育講演会（市教育委員会と共催）  
演題 「子育てから生まれる絆」  
講師 松居 和 氏
- (3) 各研究部の活動（30部会）  
・授業研究会、実技研修会、研究協議会等による研究推進  
・硬筆展、発明創意くふう展、科学教育振興展、音楽会、美術展、書きぞめ展等の各種展覧会
- (4) 研究委嘱校（平成25年度発表）  
・幼稚園… 不動岡・加須北  
・小学校… 三俣・樋遣川・高柳・原道  
・中学校… 加須平成

## 13. 越谷市教育研究会

会長 若田 範之

本研究会は、小学校30校、中学校15校、会員数1,272名の教職員、27研究部会で組織されている。

### 1 本研究会の目的

越谷市教職員の資質並びに学校教育の向上を図ることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 総会  
平成25年5月8日(水)  
越谷市教育センター
- (2) 各研究部の活動  
主任研修会(研究協議会、授業研究会、実技研修会)
- (3) 特別行事、研究発表会等  
陸上大会、発明創意くふう展、硬筆展、書きぞめ展、わくわくアート展、音楽会、英語スピーチ、科学展
- (4) 教育研究大会  
平成26年1月17日(金)  
於 越谷コミュニティセンター  
実践発表 「環境教育の取組」～ビオトープの活用  
大袋東小学校  
講演  
演題 「夢に向かってはばたかせるために」  
講師 石井 琢朗 氏 (元広島東洋カープ)

## 14. 三郷市教育研究会

会長 一之瀬 一彦

本研究会は、小学校19校、中学校8校、合計27校に在籍する592名の会員によって組織されている。

### 1 本研究会の目的

本会は三郷市小中学校教育の振興を図るとともに会員相互の資質を高めることを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 本部事業  
・教科等主任研究協議会（4、5月）  
・教科等部長研究協議会（5月）  
・幹事研究協議会（4、1、2月）  
・合同研究協議会（2月）  
・全員研修会並びに総会(三郷文化会館)（5月）  
全体研修会 ～講演～  
演題 二合半領稲作文化「みさとのむかし話」  
講師 鈴木自動車 社長 鈴木 由蔵 先生
- (2) 各研究部の活動  
教科・領域等26部会が合計86回の研修会や作品展、講演会等実施
- (3) 研究集録の作成

## 15. 蓮田市教育研究会

会長 荒井 信男

本研究会は、小学校8校、中学校5校の会員294名、30の教科・領域等研究部で組織されている。

### 1 本研究会の目的

蓮田市教職員の職能向上と教育の振興をはかり、地域社会の文化の発展に貢献することを目的とする。

### 2 本年度の主な事業

- (1) 教科等主任研究協議会、理事・教科等部長会
- (2) 定期総会 5月10日
- (3) 教職員人権教育研修会 8月6日  
演題 「3.11をわすれない～東日本大震災の双葉町の子どもたち～」  
講師 双葉町立双葉南小学校  
加須市立騎西小学校 教諭 佐藤 大志 氏
- (4) 各研究部の活動  
主任研修会、授業研究会、実技研修会、音楽会、現地研修会、発明創意くふう展、硬筆・毛筆審査会、体力向上推進委員会、科学展、美術展、その他
- (5) 会報（第41号）の発行

## 事務局だより

## 平成25年度本部事業計画

- 4月12日 各教育研究団体の役員名簿提出依頼  
 5月14日 平成24年度本部会計監査会  
 6月19日 第1回正副会長会  
 常任理事・理事 研究協議会  
 評議員会(総会)  
 講演会  
 講師 早稲田大学大学院教職研究科  
 教授 三村 隆男 先生  
 7月5日 教科等研究団体長・事務局長会議  
 7月26日 第2回正副会長会  
 10月10日 会報66号発行及び配布  
 10月11日 活動方針作成委員会  
 11月22日 第74回関東地区小中学校教育研究会連絡協  
 議会 東京大会  
 11月29日 研究論文募集締め切り  
 12月11日 第1回 編集委員会  
 1月28日 第2回 編集委員会  
 2月7日 第3回正副会長会  
 2月24日 平成25年度教育研究団体活動報告書提出  
 (日本教育公務員弘済会)  
 3月5日、6日、7日  
 教科等教育研究団体会計監査会  
 (教科等教育研究団体実績報告書検収)  
 3月13日 平成25年度研究集録・研究論文集発行及び  
 配布  
 3月25日 平成25年度教育研究団体活動報告書提出  
 (埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会)

## 全国教育研究発表大会後援

- ・平成25年度は、無し

## 関東地区教育研究発表大会後援

- ・第25回関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会 埼玉大会  
 平成25年11月8日(金) 飯能市立飯能第一小学校他
- ・第5回関東地区特別活動研究協議大会 埼玉大会  
 平成25年8月2日(金) さいたま市民会館うらわ

## 平成25年度研究集録の執筆担当地域教育団体

本会は毎年3月に、『研究集録 付 研究論文集』を  
 発行し、県内全小中学校へ配布しております。

研究集録の原稿執筆では教科等研究会並びに地域教育  
 研究会のご協力をいただいております。

教科等研究会は毎年研究集録の執筆をしていただいで  
 おります。

地域教育研究会は4年に1回執筆をしていただいでお  
 りますが、旧教育事務所の秩父、児玉、大里、北埼玉は市  
 町村合併により変則的に原稿執筆を依頼しています。

平成25年度は下記の15地域教育研究会に原稿執筆をし  
 ていただきます。皆様には、所属の研究会はもちろんで  
 すが、他の研究会の活動も是非ご覧になってください。

戸田市教育研究会  
 上尾市教育研究会  
 坂戸市教育研究会  
 小川班教育研究会  
 秩父教育研究会  
 深谷市教育研究会  
 久喜市教育研究会  
 杉戸町教育研究会

和光市教育研究会  
 川越市教育研究会  
 三芳町教育研究会  
 菅谷班教育研究会  
 児玉郡本庄市教育研究会  
 行田市教育研究会  
 幸手市教育研究会

## 被表彰

平成25年度「身体障害者福祉のための第55回埼玉県児  
 童生徒美術展覧会」において、埼玉県連合教育研究会長  
 賞を、次の方が受賞しました。

深谷市立藤沢小学校 5年 今井千喜

作品名 『鏡の中のほくにイエーイ』

狭山市立狭山台中学校 2年 土屋 学

作品名 『黒マグロの群れ』



## 平成25年度 研究論文募集要領

埼玉県連合教育研究会

平成25年度研究論文を下記の要領で募集いたします。何とぞ奮ってご応募ください。

記

### 1 目 的

日々の教育実践の中から生まれた研究を会員の皆様から募集し、これを広く発表することによって本県教育の振興に資する。

### 2 募集内容

教科、道徳、特別活動、進路指導、視聴覚教育、教育心理・教育相談、特別支援教育、へき地教育、学校図書館、「総合的な学習の時間」等の、児童・生徒に直接かかわる実践的教育研究として、どのように計画し、仮説を立て実践し、更に、その結果をどのように評価し、今後の教育実践にどう発展させるか等の研究であること。

### 3 応募資格

県内の公立小中学校に勤務する教員の個人及びグループの研究（学校としての研究も含む）であること。

### 4 応募形式

指定原稿用紙4～6枚以内（写真、図表を含む）とし、文体は常体（である体）を原則とする。また、常用漢字・現代かなづかいにするとともに、別に表紙をつけ、題名、氏名（グループ代表者名）、職名、勤務校等を記入する。なお、紙上未発表のものに限る。応募原稿は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

なお、原稿の様式は、A4版、横24字×縦46行×2段の書式でパソコン入力（ワードによる）です。希望者には、応募票を送付しますので事務局へお申し出ください。

### 5 原稿締め切り

平成25年11月29日（金） 必着

### 6 入選発表

入選・佳作に選ばれた研究論文は、平成25年度研究集録に掲載し、入選者は本会総会の席上で表彰を行います。なお、研究資料費として入選論文には5万円（最優秀賞は7万円）、佳作論文には3万円、選外の応募者にも薄謝を進呈します。

また、教職経験10年未満の方を対象に新人奨励賞（1万円）を設けています。

### 7 審査員

本部役員および編集委員会委員

### 8 送付先

〒330-0804 さいたま市大宮区堀の内町1-99 さいたま市立大宮東中学校内

埼玉県連合教育研究会事務局 TEL 048-641-0808 FAX 048-645-1922

E-mail saitamakenrengoukyouiku@jcom.home.ne.jp

#### 平成24年度 研究論文入賞者

##### <入 選>

- 1 系統性・発展性を踏まえた教材開発と授業の一般化を図る指導法モデルの作成についての一考察～第6学年（5クラス）での鉄棒運動の授業を通して～

坂戸市立入西小学校 萩原 雄磨 教諭

- 2 地域の語り部から未来へつなぐ「郷土の歴史」～郷土への誇りや愛情を持った生徒を育てるための授業実践～

春日部市立豊春中学校 小谷 勇人 教諭

##### <佳 作>

- 1 海外との文通交流を活用した国際教育  
さいたま市立宮原中学校 米田 俊克 教諭
- 2 「協同的な授業検討会」を活用した初任期教師の授業力を伸ばす研究

代表 所沢市立並木小学校 嶋崎 栄一 校長

- 3 自己の生き方を見つめる深小っ子の育成  
～地域での勤労・交流・体験を通して～

代表 深谷市立深谷小学校 豊田 尚正 校長